

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

【自由記述編】

平成31年3月

行田市 健康福祉部 子ども未来課

1. 就学前児童調査

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

■分類と分類毎の記述数

分 類	記述数（件）
1. 市の施策等のサポート	125
2. 一時預かり等についてのサポート	117
3. 施設・公園・遊び場等についてのサポート	51
4. 病院・医療等についてのサポート	41
5. 経済的なサポート	41
6. 地域のサポート	29
7. 職場・仕事についてのサポート	27
8. 子どもの安心・安全についてのサポート	19
9. その他のサポート	55
合計※	505
記述件数	305

※複数の分類にかかる記述があるため、記述数の合計は記述件数と一致しない。

■主な意見

1. 子育て支援全般のサポート

- ・24時間対応の、電話や訪問で相談できる場所がほしい。行政などの公的な機関は平日の9時～17時しか対応してもらえない場所が多いが、子どもに関して悩む時間帯は夜間や休日がほとんどである。
- ・3歳以降も健診などでもっと相談などができる場がほしい。
- ・アンケート対象児童はダウン症です。行田市の支援に対し、不十分に感じる事が多々ありました。具体的に挙げると、障害児が受けられるサービスや支援についてホームページや資料などもう少し手軽に調べられる、手に入るなどの対応が必要です。また、デイサービス等、発達支援がもう少し充実しているとよいと思います。さらに、今回は縁あって園でみてもらっていますが、保育士等、保育に関わる方々の障害に対する知識の底上げ、保育園とデイサービスの先生との意見交流の場などがあるとよいと思います。
- ・イベント等の情報が一括してまとめられていると嬉しい。
- ・どのようなサポートがあり申請の必要の有無や該当するのかどうか書類だけで分かりにくい事が多すぎる。もっと分かりやすかったり、説明を聞ける機会があると自分でも判断しやすいのに…と思うことが多い。
- ・以前、発達についての相談をしたが、「普通です。特にできる事はありません。」と言われ、とても残念な気持ちになりました。以前住んでいた市では、小さい事でも聞いてくれて、それに対する具体的な施設の紹介等をしていただいたので、行田市にもきめ細かい相談対応を期待します。
- ・気軽に参加できる、相談できるイベントがあったらうれしいです。他市から行田市に転居しました。分からないことだらけでしたが児童センターや児童館のお話会など参加しいろいろ教えていただき参加し子育てを楽しめる環境ができました。
- ・子どものしつけや接し方など気軽にいつでも相談できる所があったらいいなと思います（電話でも）。
- ・月齢に合わせてどのような生活をすればいいのかなど、お手紙が毎月あると嬉しい。
- ・言葉が遅く昔の行田市のように週1で通えることばの教室を開いてほしいと思います。
- ・妊娠中からもそうだが、定期的に期間を設けず、訪問などしてもらえると精神的にほっとして助かると思う。（電話でも良いと思う）子育ては核家族だと家庭内で孤立しやすい。

- ・柔軟に対応できるスキルを持った職員が存在することが第一。
- ・新生児だけではなく赤ちゃん訪問を。
- ・赤ちゃん訪問の他、年に1回くらい家に来てもらい、1時間ほど相談や発達をみてもらいたい。
- ・定期的に（成長に合わせて）話を聞いてもらえると気持ち的に不安がなくなると思います。あと、同じくらいの子どもと親の交流場所や案内があると嬉しい。
- ・発達の段階でできていたほうが良い読み書き、遊び、運動などもう少し明確な指標がほしい。そのうえで、保健センターより、もっと身近に相談のできる相談員の方がいると良い。〇〇才児健診だと時間の制約がありせわしない。特に相談することのない方は良いが、聞きたいことが多くあると足りないし、（子育て経験のなさそうな）若い保健師さんにあたってしまうと、そこまでじっくり相談が難しい。
- ・保育の質を一定水準にしてほしい。
- ・保育園や幼稚園で未就園児向けに開催されている教室、園庭開放等の情報誌または一覧表があったら保育園や幼稚園の雰囲気分かり参加しやすいと思います。
- ・教育に関して行政がどこまで相談やサポートしてくれるのが明確に分からない。お金のこと？進路のこと？どのような協力を得られるのか具体化してほしい。

2. 一時預かり等についてのサポート

- ・お正月休みと一般的な祝日休み以外は通常保育を希望します。保育園の家庭保育の協力や学童保育と一般行政との休日に差があり、共働き家庭としては保育を子育て支援事業者に勝手に休まれると不便で非常に困っている。
- ・夏休みや冬休みなど長期休暇の時に、小学校に通っている子も、幼稚園に通っている子も一緒に見てもらえるところがあると仕事をするうえで助かります。
- ・急な呼び出し（体調不良等で）の時などで、すぐには迎えに行けない時に代わりに対処がしてもらえると助かります。迎えに行くまでの間、見てもらえたら良いなと思います。
- ・子どもを預かってほしい時は、ほぼ突発的に起こるので、急なことで対応してもらえる場所が確保できていれば安心感がだいぶ違うと思う。
- ・もっと短時間保育を実施してほしい。1人になれる時間がほしいので病気やケガなどの理由なく、1時間だけでも預かってくれる施設があると良い。
- ・すごく感じるのは、緊急時にすぐに預けられる施設がないこと。預けたくても3日前の予約と言われたり、子どもであふれていると言われたり、市でもっと育てやすい環境作りをしてほしい。近くの市だと、オムツ代無料もあるとのことなので…。もっと他の地域のいい所をとり入れてほしい。
- ・気軽に未就園の子どもを預けられる施設が行田市にもあればいいなと思います。仕事をしていなくても認可保育所に子どもを預けられるとすごくいいなと思う時があります。「保育に欠ける」に当てはまりませんので無理なのは承知ですが。
- ・現在保育園に登園していますが、日中の子どもの様子を伝えて頂けない日が多くあります。親と離れている時の様子はとても気になる方が多いと思うので、先生方も多忙だとは思いますが、そうした点で安心できると、一層サポートして頂いていると感じられると思います。
- ・子どもが骨折してギブスの間は保育園に通えず、1カ月以上仕事を休まなければならず生活苦になる所でした。病児保育以外の子どもを預ける所がほしいです。
- ・自分の体調不良で急な通院をしたかった時に一時預かりの保育を利用しようとしたが、当日は不可（予約が必要）と断られた。今は成長して友人に預かってもらえる年なので必要なくなったが、当時は本当に困った。病気の時、預かってもらえる病児保育所は本当に助かっています。
- ・夜間保育の実施。あれば夜間も働きたい。日曜・祝日の保育の実施。子どもの預け先がないため勤務免除してもらっている状態なので。

3. 施設・公園・遊び場等についてのサポート

- ・キレイで清潔な遊べる所があると良い。
- ・ママ友がほしいので出会う機会になるような場所がほしい。公園が少ない。
- ・小学生は入れない遊ぶ施設が多いので小学生と幼児と一緒に遊べる施設があるといい。
- ・家周辺に同じ年齢くらいの子どもがいないため、交流が持てない。同じ学区の子どもたちと遊べる機会があるといいと思う。
- ・市の子育て支援センターの設備をもう少し整えてほしい。そして保育士さんや他のママ達と触れ合える場所があったら良い。
- ・小さい子がもっと安心して遊べる公園や施設があるといい。あったとしても大きい子が混ざって遊んでいると小さい子は安全には遊べなくなるので年齢制限などの紙などは見やすいように大きく。そして大人（親？）が見ていない人もいるのでその大人（親？）に注意してくれる人もいてほしい。
- ・水城公園、古墳公園、きつずプラザあおいなど環境は良いのですが遊具や砂場で遊べる小さな公園（遊び場）が少ないのが困っています。近所の人とのふれあいの場ができたり顔見知りになれていると安心です。
- ・土日（雨）でも無料で遊べる室内遊具施設があったらいいと思う。上の子も入れるよう、小学生まで入場可の。

4. 病院・医療等についてのサポート

- ・アトピーで悩んでいます。強い薬を塗り続けるには抵抗があります。今はネットで調べて自分で良いと思われることは色々やっていますが、なかなか良くなり、近くに皮膚科や専門医など詳しくいい情報を聞いたり相談できる所があるといいです。
- ・3人目出産のときに子育てジョイハッピー事業のチケットをもらいましたが、ほぼ使えない。もっと他に使えるものの方がいいと思った。
- ・病児保育の施設がもっとたくさんできればよいのと思う。
- ・場面かんもく症という精神障害ではないかと思っています。家庭では普通にしゃべることができるのですが、幼稚園などではしゃべれません。市の健診時に保健師さんに相談したこともあります。自閉症などの様に専門に診て頂ける医師が日本には少ないらしく、どこに相談すればいいものか悩んでいます。これから小学校、中学校、とどんどん成長するにつれてこのままだととても不安です。
- ・小児科が24時間やってほしい。

5. 経済的なサポート

- ・定期健診の無償化。予防接種の全種無償化。
- ・3人目以降の助成金、補助金がもらえると良い。
- ・サポートというよりはひとり親世帯への行政からの経済的援助をもっとしてほしい。
- ・子どもを産んだ家庭に対する金銭的な支援をもっと充実させてほしいです。
- ・もう少し市が子どもの費用を助けてくれるといいと思う（北本でいうオムツ代無料など）。
- ・市外の病院へかかった時も需給証で無料にしてほしい。
- ・金銭的なサポート（手当金など）。
- ・学費、教材等は無料。

6. 地域のサポート

- ・近所の付き合いもなく保育園でも送り迎えのみなので親と交流する機会がないので集まれるイベントがあれば嬉しい。
- ・近所や身近な方が会った時などに、子どもに対しての声かけや、親と、子どもについてのたわいない会話などがあるだけで、気持ちにゆとりができることがあるので、地域でそのような環境になると良いと思う。

- ・子育てしやすい環境づくり（子連れでも安心して出かけられる）。みんなで子どもを見守り協力して子育てする（地域全体で）。
- ・子育て支援や幼稚園、保育所などの情報について、特に市外からの転入者が得られにくい状況にあると感じている。地域の事情も分からずコミュニティができ上がっている中に入っていくことも勇気のいることだと思うので、転入者の支援を充実させていただきたい。
- ・子どもが安全にのびのびと遊べる環境、地域の人々の理解、温かい目がほしい。
- ・地域全体で子育てしていける環境が理想。地域ごとに学童のような集まれる場所、空間があれば安心かも。

7. 職場・仕事についてのサポート

- ・子どもが体調不良時の職場の理解。
- ・産休、育休の期間が短い。1年なんてあっというまなので、手当含め3年は育児休暇がほしい。
- ・母親の就労に対する十分な理解、具体的なサポート。子育てと生活を両立させる家計への理解。
- ・職場復帰の為の保育所選びなどについて説明会、懇談会のようなものがあるといいと思います。いつごろ、どう動けばいいのとか不安や疑問も多いので。
- ・共働きで近くに親族がない場合、土曜日の保育園の時間が短かったり、年末年始の学童がやっていないなどがあると、正社員で働くと言われていたよう。12/28や1/4などが平日ならやるべき。

8. 子どもの安心・安全についてのサポート

- ・子どもが伸び伸びと遊べる公園、または散歩に行く際に通っても安全な歩道。
- ・信頼できる人による、地域パトロールの強化。
- ・通学を安全にしてほしい。

9. その他のサポート

- ・子育て談話室「たんぽぽ」がとても良かったと思っていたので、ぜひもっと増やしてほしいです。
- ・母親と子どもが離れる時間が少しでもあると、気分転換になって良いと思います。やすらぎの里で行っている子育て談話室「たんぽぽ」をもっと回数を増やしていただきたいです。
- ・ママが自由になってリフレッシュできるようなサポートがほしいです。
- ・家事サポートサービスがあると助かるのでは。産後は、特に、1人で家事・育事をして兄弟の世話もあり、とても大変だったので。
- ・授乳できるスペースなどをもっと作ってほしい。
- ・ワンオペになりすぎないように、休日等は父親にも育児に参加してもらうこと。
- ・母親が働くことを理解してほしい。夫の給料だけでは今の子どもを大学まで教育することができない事。昔とは考え方が異なり様々な考えがあることを理解できるようシニア世代向けにセミナーなど今の子育てに対する考え方をレクチャーしてほしい。
- ・初めての育児、子育てなので分からない。

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。なお、ご質問につきましては、個別に回答することはございませんのでご了承ください。

■分類と分類毎の記述数

分 類	記述数 (件)
1. 行政の施策、対応等について	159
2. 子育ての施設や環境等について	158
3. 保育・教育施設、学童、一時預かり等について	152
4. 学校・教育について	80
5. 経済的な支援等について	74
6. 地域における子育てについて	48
7. 子どもの安全・安心について	45
8. 就労環境、職場等について	40
9. 医療、病院、病児保育等について	37
10. その他	17
合計※	810
記述件数	398

※複数の分類にかかる記述があるため、記述数の合計は記述件数と一致しない。

■主な意見

1. 行政の施策、対応等について

- ・弟が兄と同じ保育園に入るまで2年かかった。2年間2ヶ所の送迎は本当に大変だった。今は育休中に退所になるらしいが、全く理解できない。赤ちゃんと2～3歳児1日1人で見ていると本当におかしくなりそうな時があると思う。自分で望んだ子だけど、理想と現実はやっぱり違う。地域で子育てを…というのなら保育園退所にするのはおかしい。子どもをたくさん産めと言いながらサービスが充実していない。母親も人間です。毎日保育園に預けていると「休みの日はママが見ていてあげてください」とか言われるけど責められているようです。保育園には本当に感謝しています。国や行政の制度、もう少し子どもにやさしいものにしてほしい。
- ・行田市は出生数が年々減っていますが子どもを預ける人数が多く保育園への希望する親も年々増えていきます。他の市町村に比べ保育園が決定するのが遅いです。2月に決まって4月から職場に復帰するのは厳しいです。(準備や希望の保育園に決まるかなどの不安や決まらなかった場合の職場への対応など)せめて年内に決まらないでしょうか。保健センターで赤ちゃんクラスは4か月未満です。それ以外はきつぷラザあおいでといわれましたが、日程を決めてもらえれば集まりやすいです。個別に行っても友人がいなければ一人きりでとてもさみしいです。定期的に集合できると情報交換しやすいです。みんな産院が同じでなければ孤立しているのが現状です。率先してサポートしてくれる案内などなければ子育てで頼める人もいません。インターネットなどで気軽に連絡できるサービス、もう少しできませんか？高齢と同じようなタクシーを呼べるサービスもほしいです。保育園、幼稚園の交流もあってほしい。
- ・保育園の入所決定の連絡が遅いので決まり次第早目に教えてほしい。ベビーシッターかファミリーサポートを受けてくれる方の情報を知りたい。女性ばかりに負担がかからないようにしてほしい。公立保育園でも追加料金を払えば園の中で習い事ができるようにしてほしい。
- ・学校内など教室の一室などで学童がほしいところですが署名を集めなくては作ってもらえないと聞いた事があります。何人の署名が必要なのか利用者人数が何名入れば作ってもらえるのか、そういった事も相談

できればいいなと思います。

- 正直市の対応にはとても不満を持っています。できないでは無く、どうすればできるかを考えて頂きたいです。障害児の保育園幼稚園の受け入れ枠を増やしてほしいです。自治体によっては、障害児の場合、市役所の方で、保育園、幼稚園に連携を取り、受け入れ調整をしている自治体もあります。保護者にこれ以上障害児を受け入れると赤字が増えるだけだから受け入れられないとか言われても、どうにもできません。子育て世帯移住助成金等で子育て世帯を増やすなら、受け入れた後、たとえ障害児になっても安心して子育てできるよう、インクルーシブ教育に注力してほしいです。障害児の親としては、障害児は待機児童にもカウントされていないと疎外感を感じます。子育て支援に障害児支援（自宅訪問による聞き取りサービス）なども検討して下さい。障害児も子どもです。
- 関連手続きや〇〇か月検診など土日でもできるようにしてほしい。特に〇〇か月検診の日付の一方的な指定は横暴すぎる。
- 保育園や幼稚園えらびの際、問い合わせをして様々なところに見学に行くのが大変で、ある程度しぼって決めましたが、もう少し見ればよかったなと後悔しているところもあります。合同の説明会が行われある程度、把握できるともっと効率的に決められたかなと思いました。私自身、児童福祉の現場で働いている身で具体的な案が思いつかず申し訳ありませんが、困っているけど手を差し伸べられない人や悲しんでいる子どもたちの声などへ手を差し伸べて行ける行田市の子育て政策を考えて行けたらと思います。なかなか行田市の子育て事情を把握できるものがありません。市報では手薄です。色々意見を述べましたが行田市大好きです。いい町にしたいと思います。よろしくをお願いします。
- 鴻巣市と比較して申し訳ありませんが児童手当の手続きや幼稚園の奨励費の受け取りが行田では市役所に行ったり幼稚園に行ったりすることに驚きました。鴻巣では郵送で返信することや振り込みだった為、市によってこんなにも違うのかと驚きました。窓口手続きに行くのは大変なので改善したらいいなと思います。
- 4月入所で保育所に入りたい場合それを知る方法が市役所に行くか市報で知るしかなかった。私の場合は親が市報に、このくらいの時期に掲載されると教えてもらったので間に合ったが、例えば子どもが0歳で、あまり外出する機会もなく市内に親族がいない若い世代だったら知る方法がなく応募に間に合わないだろうなど思った。市からDMなど送ってもらったり子育て支援メール（があれば）やSNS等で知れる方法が増えるといいなと思った。
- 上手に利用することで使えるサービスもあると思うが、周知が低い感じがします。
- 私は北本市から引っ越しをしてきました。市町村で子育て応援が全く違うことを理解していなかったのですが認定こども園の少なさ、北本は0歳のオムツ無料配布等とても子ども、赤ちゃんに優しい市だったので行田もどンドン新しいことを取り入れて頂きたいです。
- 市役所の庁内で情報共有をお願いします。地域での障害児や困っている家庭の把握、情報提共等もっとあってもよいと思います。
- 広い市なので一人一人に行き届くことは難しいと思いますが母子手帳どおりに健診がない。市の職員が関わるのは赤ちゃん訪問のみと子育てや子どもへのサービスが充実しているとは思えないがアンケートがやたら長いのが気になりました。アンケートの項目が多すぎると見にくさも気になります。封筒に、のり付けをしてほしい。面倒です。
- 行政は聞かないと教えてくれないというのが問題だと思う。ひとり親への子育て支援も、児童扶養手当は世帯所得（実家暮らし）で決められ、本当に支援が必要な所には支援されないのはどうなのか。
- 子育て支援にあたり、どうしたら相談したり、家庭訪問してもらえるのか等、はじめの入り口が非常に分かりづらく、自分で見つけるしかない。実際には、子育てを始めるとそのような時間がとれないので、サポートがほぼないに等しく思える。もっと積極的に行政が介入して良いと思う。
- 親が心豊かに余裕を持てるのが子どものためになると思います。多くの子育てをしている人が文化に触れたり人と言葉を交わしたり、心が裕福になれるような事業を各関係先に望みます。
- 未就労の状態で保育園の入所優先度が下がってしまうと経済的に困窮してしまうので困る。次の職場を探すのに非常に苦労した。

2. 子育ての施設や環境等について

- ・「きっずプラザあおい」で子どもが遊びたがっていても小学生の兄弟がいると入ることができない。市内に公園が少ない。雨の日でも利用できる施設がほしい。これからの行田市に期待しています。
- ・「きっずプラザあおい」は良く利用させていただいています。休みもほとんどなく時間も長くとても助かっています。欲を言うのと熊谷市のように保育士さんのような方が遊ぶ部屋に1~2人いて気軽に色々な相談ができるのとさらにありがたいです。他にも「きっずプラザあおい」のような利用しやすい場所があると2、3ヶ所あると親子とも飽きないと思います。
- ・現在、自宅(西小、泉小地域)近所には小学生達や幼児などが集まれる大きな公園や子育て施設はないように思います。大きな公園も子育て施設も図書館も全て親が車で連れて行っています。引越しして来て1年経ちますが、知人も友人もなかなかできず親も子もさみしい気がします。街中に図書館があれば便利なのですが…。幼稚園の延長保育の料金も熊谷は週に48時間程の就労で助成金ができますが行田は64時間以上と聞きました。学童保育も通常の学童とは別に県外などで行っている登録制のあずけたい日に、あずけたい時だけという放課後教育の有り方があっていいように思います。そうしないと色々な働き方に対応できないと思いますし結局は、子育てしづらい環境から抜け出せません。よろしくをお願いします。
- ・雨の日などにも遊びに行ける場所をもっと増やしてほしい。近所に公園が少ないので歩いて行ける所があれば嬉しい。
- ・児童センター、きっずプラザあおい、ともに小学生からは満足できないので小学生が楽しめる施設があればうれしいです。幼稚園入園前に1日だけでも預けられる保育施設や事業があるとママ達のリフレッシュや用事を足したりにできるので良いのではないのでしょうか。
- ・東松山市、北本市のようなキレイで大きな遊具も充実している施設があるとよい。(行田から行っているママも多かった)。滑川町は、町立幼稚園や給食費無料制度で子育て世代の家族が多く移住している。行田も子育て世代に特化してお金を使うべきです。
- ・幼稚園、保育園入学前は、保健センターなど気軽に相談できる場はあるが、入園、入学をするとそういう場がない気がする。先生方は一生懸命子どもを見てくれているが、子どもが成長するにつれ親自身が気軽に相談できる場がない。”お子さんの発達で悩んでいる方は…”という文をよく見るが、発達には問題なく、親が子との接し方などで悩んでいる場合も多いと思う。本当に悩んでいる親は自分から一歩踏み出して相談するということができず抱え込んでしまう。周りから声をかけて頂けたら「こういう相談もして良いのだ」と思うことができると思う。虐待にはならなくても、子どもはそんな親の様子を感じ取り、無理に明るくふるまったり、悩んだり悪循環になってしまう気がする。もちろん、子どもが最優先だと思うが、それを見る親も見守ってほしいと思う。
- ・雨の日に利用できる児童センターが充実すると良い。きっずプラザあおいの室内は3、4歳くらいになると狭く感じる。また、児童センターやきっずプラザあおい内で手遊びや工作の時間など何か指導してくれる時間がいまよりたくさんあったほうがよいと思う、集いの広場が、夏休みや冬休みの期間中いつもより多く開所してくれるのは有難く、久しぶりに会う友達と遊びに行ける場所になっている。
- ・つどいの広場は良く利用させていただいており、小さい子のいる身としてとても助かっています。
- ・きっずプラザあおいとつどいの広場ひがしをよく利用しています。地元が遠いので、つどいの広場でママさんたちや職員さんとおしゃべりできるととても救われます。月水金だけではなく毎日あるととても嬉しいです。きっずプラザあおいでもプレイルームに職員さんがいてくれると月齢が小さいころから楽しめるのではないかと思います。今は子どもが歩いたり、ハイハイで動けたりで楽しめるようになりましたが、5、6か月の頃はおもちゃでも遊べないし、お友達同士遊びに来ている人も多くて声をかけられず、さみしく帰ったことが何度かありました。あの頃は「きっずプラザあおいはハードルが高いよね」と月齢の近いお友達とよく言っていました。こわくて行ったことがないという人も何人かいました。
- ・夏は暑くて公園にはいられないので、屋内の遊び場を充実させてほしい。
- ・子どもの障がいについて、相談や利用できる施設や交流場所があったらいいと思う。
- ・公園や子育て支援施設がもっと増えるといいなと思います。
- ・公園の遊具が少ない。公園をもう少し充実したものにしてほしい。
- ・公共施設や店にオムツ替え、ミルクをあげる事のできるスペースがあると助かる。増やしてほしい。

- ・行田市は陸王効果もあり観光場所としても人気が出てきていますが観光に力を入れ過ぎているように思います。もっと今住んでいる人々が暮らしやすくなるようにお金を使ってほしい。公園も数はあるけれど充実度が低い。きつずプラザあおいのような子育て支援センターをもっと大きくして幅広い年代で使える場所にしてほしい。家に帰って親がいないような子の家代わりとしても活用できるようなそんな場所を、子育てしやすい街になるといいな。
- ・子育て環境の支援、サポートとしてきつずプラザあおいを作ってもらったのはいいと思うけど、草が生えていたり、夏は水がチョロチョロ出るけどあまり意味がない。上の子が小学生だと上の子は遊ばなくて児童センターへと言われるけど下の子がまだ小さいのできつずプラザあおいの方が安全。みんながみんな使えるわけではないのでどちらも今後利用予定なし。0才~せめて10才くらいまでの子どもと一緒に過ごせる場所がほしい。できれば室内で。ちなみにうちは、上から小2、年中、2歳児、3月に4子目が生れる予定なのでこういう家庭はどうしたらいいのでしょうか（少しでも何か考えてくださる方がいることを願います）
- ・子育て支援に対してもう少し他の市町村を参考にして頂きたい。
- ・子どもが放課後や休日などに安心して遊べる施設（公園、児童館など）を増やしてほしい。兄弟の少ない時代なので、自分より小さい子、大きい子との関りを持てるような施設や事業がふえてくれたらと思う。
- ・市内の子育て支援（きつずプラザあおい、児童館）等の施設は充実していると思いますが、母親の中にはなかなか足を踏み入れられない方もいると思います。その方々への配慮が必要なのかと考えます。
- ・図書館の蔵書が少ない。図書館で学習できる机が少ない。
- ・室内で走り回って遊べる施設を作してほしい。真夏は家に引きこもりになってしまう。「きつずプラザあおい」等は赤ちゃんが多くて走り回る息子が行くのは怖くて不可能。小学生くらいになっても遊べるような施設をお願いします。
- ・児童館の広さやおもちゃの種類、量、何においても他の市の児童館と比べると劣る。時間をかけても鴻巣市や北本市のきれいで広くておもちゃの種類が多くて1日中おもしろく遊べる児童館へ行ってしまう。改善を求めたい。
- ・保健センターで年頃の近い子と親が気軽に集まれるような支援がもっとあるといいです。行ったことのない所は初めての子育てをしている時は行きづらいし大変です。健診などで皆行く時がある保健センター等で、保健師さんのお話を聞きながら、気軽に相談したり話したりして、地域のお母さん方と知り合いたいです。

3. 保育・教育施設、学童、一時預かり等について

- ・サービス業や、介護、福祉の仕事をしている人は年末年始は関係なくお仕事を求められます。今年は9連休となり働く親にとっては負担が大きい。今年のGWの大型連休など土日祝日も利用できる保育の場所がほしい。ファミサポやベビーシッターなど他人が家に入り預けることにも抵抗を感じます。一人だけでなく数人で預けられる場所を希望したい。
- ・一時保育を気軽に利用できる環境になると嬉しいです。専業主婦でずっと子どもといると、時には離れたいと思うことがありますが、理由がないと（冠婚葬祭など）利用しづらい感じがしてしまう。
- ・産まれ月に関わらず満1歳で保育所に入れるようにしていただきたいです。早生まれの上の子は年度初めには入所できず、育休の延長もできず、仕方なくパートへ切り替えて祖父母に預けて復帰しました。4月生まれの下の子は4月にスムーズに入所できました。その差をなくしてください。
- ・仕事で残業があると19時を過ぎてしまう場合があるため延長保育をもう少し長くしてほしい。
- ・子どもがそれぞれ学童や保育園に行っているとお迎えを間に合わせる事が非常に厳しい時がある。その場合、当日緊急で頼れる場所や人がいると有りがたい。核家族のため、近所にファミリー・サポート・センターへ登録している（送迎を担ってくれる）方がいると利用しやすい。やはり顔を知っている、どの様な方が少しでも知っている方が制度を利用しやすいと思う。
- ・保育園によって預けられる時間が違うのは困る。働いているから、延長保育を利用しているのに、職員会議の日や行事の前日は準備のために早迎えをしなくてはならないなど、他の保育園に入れなくてやっと入れたのに、有給が無くなり困ります。どこの保育園も一律にしてほしい。

- ・保育士さんの待遇を改善して、もっと保育園を増やしてほしい。学童も増やしてほしい。学童の職員の方の質を上げてほしい。
- ・幼稚園の預かり保育の質と値段が一致していない。高くてもいい質であれば利用したい。
- ・保育時間が短い、土曜保育をしている所が少ない（また土曜保育の時間が短い）等、他地域に比べて働きづらい保育環境だと感じます。また、保育園から「勤務していない日は預けないで、勤務が終わったら速やかに迎えに来て」等言われるのですが、たまには親の休息に当ててはいけなんでしょうか。私用のための保育サービスが検討されている？すでにある？ようですが、面倒な手続きが必要では利用しにくいです。・認可ならなお良いが無認可でもよいので夜間保育を実施してほしい。
- ・母親が病気入院になった時に、支援する所を増やしてほしい。
- ・学童を利用したい家庭が増えていると思うが、施設が伴っていない。同じ条件を満たしているのに入れなかったり別の教室になったり、兄弟で別々の教室になったり、入室の判定が不明瞭に感じる。放課後の空いている教室を利用するなどの対応はできないのか？（学年で分けるなどして）
- ・夏休み中の給食を出してほしい（学童）。家庭保育期間（3月末）をやめてほしい（保育園）。
- ・認定こども園を新設してほしい。仕事を続けるに当たり、正社員でフルタイムでやるのにも限度があり、仕事を変えた場合の保育園に入所できなくなってしまうと子どもも負担になる。早急に望みます。認定こども園がないと不便です。
- ・学童保育室が仕事納めよりも1日前に休みになるのはおかしい。保育園はやっているのに。はじまりもなぜか1日遅い。他の市はそんなことはないのになぜ行田だけそうなのか。一刻も早く改善すべきだと思います。
- ・学童保育室を利用していない児童でも、長期休暇中は学童が利用できたら助かります。
- ・両親が就労している家庭という立場からすると、まだまだ働きにくい環境にあると思う。（保育園や学童保育など希望しても入れない）幼稚園の長期休みなどの預かり保育の料金が高すぎる。（月謝＋毎日料金がかかる）
- ・学童保育も通常の学童とは別に県外などで行っている登録制のあずけたい日に、あずけたい時だけという放課後教育の有り方があっていいように思います。そうしないと色々な働き方に対応できないと思いますし結局は、子育てしづらい環境から抜け出せません。よろしくお願いします。
- ・待機児童が、無くなるようにしてほしい。兄弟は、一緒に保育施設に通えるようにして欲しい。
- ・学童の質に市内でも差があるように感じる。もう少し、学童と学校が連携して子どもを見てもらいたいと思うときが何度かある。学校側が学童に無関心・子ども教室にもっと期待したい。
- ・土日でも利用できる保育所を増やしてほしい。その場合、平日に代休を要求しないでほしい。平日に代休が取れないこともある。
- ・保育所の預かり時間とフルタイムでの勤務時間が合わず、預けたくても預けられない状況になることもあった。働いている家庭のためにある「保育所」であれば、フルタイムでも気兼ねなく労働できて、子どもも預けられる環境がほしい。仕事と子育てが両立できる環境がほしい。
- ・利用している保育所では、保育時間だけでなく、子育ての相談にのって頂いたり、子育てに寄り添って支えて下さっています。子どもへの対応も、起きたことひとつひとつ丁寧に、子どもが自分で考え適切に行動できるように導いて下さり感謝しています。子どもも自分の居場所として安心して楽しく通って多くを学んでいます。

4. 学校・教育について

- ・幼稚園と小学校、この2つにはとても大きな差があるように感じます。例えば幼稚園では手厚い保育ですが、小学校へ行けば先生一人に対し生徒20～30名。小学校への不安を払拭するため、「一日学校体験」だけではなく、学校は楽しい所だよということが体験できるような事を小学校でやってほしいです。例えば、幼稚園の行事として、近所の小学校を訪問し教室（理科室や調理室など）を案内してもらおう等。
- ・今後子どもが小学校に上がるが、PTA活動が不安。役員なんてやりたい人がやってほしいと正直思います。母親の負担も大きく、少子化の一因になっているのではないかと感じます。ぜひ行政にPTA活動の見直しに取り組んでほしいです。

- ・発達障害のある子どもを育てています。保育園の先生の障害についての知識が人によってバラつきがあるように感じました。お迎えに行く際に“どう対応していいかわからない”といった内容を話す先生もいて、手探り状態で子育てをしている私からするとすごく戸惑いました。最近テレビで取り上げられる事も多くなってきているので、息子みたいな子は増える傾向にあると思います。いつ入園してきてもいいように通り組んで頂きたいです。
- ・私の子どもは発達に遅れがあり、普通の子と同じようなことをさせたいと思ってもなかなかできないことがあったりしました。幼稚園や保育園の先生方にもっと発達障害についてもっと勉強してもらってそういった子どもに対応できる先生方を1人でも多く増やしてほしいと思います。市役所の庁内でもっと連携をとって障がいのある子どもも親ものびのびと過ごせるようなそんな行田市になってほしいです。療育の場所も少ないですし障がいのある子が気軽に行ける施設が少ないです。県北自体遅れていますし、行田市も他に比べると遅れているので行田に引越したいと思ってもその面で遅れているとわかり他市に行ったという話も聞きました。健常者だけでなく、障がいをもつ人にもやさしい町づくりをお願いします。
- ・発達の遅れがある子の為に、ことばの教室を週1で通えるようにしてほしい。
- ・療育センターを増やして下さい。専門職の人も理学療法士、作業療法士、言語聴覚士も関わらせて下さい。
- ・近年、発達障害の疑い診断される子が増えていると思います。市、学校、病院が連携し放課後トレーニングする施設などが必要だと思う。

5. 経済的な支援等について

- ・子どもが小さいうちは親が一人は子育てに専念できるよう、働かずに子どものそばにいろように、金銭的な支援があった方がいいと思う。母親が働いたり、子どもを預ける環境を整える事ももちろん必要だが、わざわざ働きに出なければならぬ状況を作り出しているようにも思える。母親が子どもといられる時間を作る環境の方が大事ではないかと思う。
- ・子どもが病気の時に保育園に行けないので困ります。病児保育所の利用も考えましたが1日2000円は大きいです。2～3時間でもいいので低料金でお願いしたいです。
- ・ロタ、おたふく等の予防接種の助成金を出してほしいです。以前鴻巣に住んでいましたが、3000円程出ていました。
- ・母子家庭ですが、こちらが会社で働き給料が少しでも上がると母子手当が減ってしまいますが、それでは同じことな気がします。働ければ働いただけ子どもにも負担がかかるのにお金の面でも働いただけ減らされては母子手当の意味がないと思います。保育料に関しても同じです。働いて母子手当が減っては生活が苦しい、働かずに母子手当を全額もらっても生活が苦しい、これでは何のための手当なのかわかりません。
- ・予防接種費用を助成してほしい。(インフル、ロタ等)チャイルドシートの補助金を出してほしい。
- ・インフルエンザワクチンの補助金を出してほしい。出産した時にお祝いなどがいただけると嬉しい。オムツやミルク代などを申請すると戻るようにしてほしい。
- ・もう少し子どものいる家庭やら、少子化対策と言うなら、援助がほしい。熊谷市のように、自転車とか風疹の注射とか。
- ・多子世帯へのより良い支援をお願いします。
- ・必要な人に必要な支援がいくような制度にしてほしい。母子家庭でも皆と同じ教育を受けさせたくて一生懸命働き、その分子どもとの触れ合いもなく働いているのに収入が増えたら支援がなくなるとか、冷たいと思う。離別母子家庭と死別母子家庭の差がもっとあっても良いと思う。離別と一緒にされたくない。
- ・幼稚園の補助金について、小学校4年生になるとなぜ第1子あつかいされないのか。うちは3歳差+3歳差なので、末っ子が幼稚園に入園しても第2子扱いになってしまう。子どもを多く生んだり、年の離れた兄弟だと不利になってしまう理由が分からない。

6. 地域における子育てについて

- ・行田市では地域全体で子育てに取り組む意思を感じます。素晴らしいところに住めてとてもうれしいです。子どもは宝であり未来であり希望です。しっかり育てていこうと思います。ありがとうございます。
- ・地域の子ども会がなくなればいい。自分の子どもを学童に預けて下校のパトロールを年間7~8日なんて、他人の子どものパトロールをして有給がなくなり、授業参観や個人面談に行けなかった。
- ・幼稚園や保育園の情報をもっと市民に流してもらいたい。近所付き合いが昔よりも減っていると感じるので関りを増やすような取り組みを考えていただきたい。
- ・子どもの教育を地域や社会全体が協力して行う体制が求められていると思います。核家族化が進み、片親の家庭も増えた現代ではまわりに子育ての協力者がおらず、子育てを負担に感じる時もあるのは当然です。様々な面で、気軽に相談したり充実したサポートを受けられたりする社会になってほしいと思います。
- ・昔のように地域みんなで子育てをするといったことは今の時代なかなかないのが現状だけど、ひとりぼっちの子育てというのは、時にとっても辛いものだと思う。助けを求めたい時にはいつでも力になるよ!という人や場所があると、救われるのではと思う。そういう環境を作り続けてほしいと願います。
- ・うちの地域は近くに同い年くらいの子があまりなくて小、中学校も人数が少ないようで友達作りなど寂しくさせてしまうのではないかと不安。同い年くらいの子のママたちと話す機会を設けていただけると嬉しいです。
- ・子ども食堂などがどこにあるのか知りたい。別に利用するのではなく、ボランティアとして参加したい。そういう場所で地域の輪が広がり、強いつながりができ上がるのではないかと思います。

7. 子どもの安全・安心について

- ・少し前まで大丈夫だった事が今は難しいと思う。子どもの体操服の名前→変な人に目をつけられる。通学路→道がガタガタ、草いっぱい見通し悪い。
- ・児童虐待については保育、学校現場の先生が一番わかると思う。適切に警察や行政と対応してもらいたい。
- ・子どもの通学する道は優先的に歩道を整えてほしい。(特に気になるのは埼玉地区の埼玉東の信号付近)夏は草が伸び放題になって通りづらくなってしまふ道路もあるので、もう少し頻繁に除草してほしい。
- ・狭い道も多く、交通量も多い。通学路なので、子どもの小学校に上がってからの行き帰り心配。今の小学生も横に並んで歩いているので、(狭い道で)危ないと感じる。側溝もガタついている所やフタのない所が多いので、子どもが歩くのにかなりきけんな道が多い。対策してもらえると安心して子どもを見守れます。
- ・食物アレルギーがある為学校の給食がどうなるのが不安です。
- ・幼稚園の給食等アレルギー体質の子どもに対応してほしいです。毎日弁当を持参しています。
- ・公園の遊具のすぐ近くで煙草を吸う人が多いです。注意、禁止などの看板を設置してほしいです。
- ・通学時の交通事故や不審者との遭遇が心配なので見守りのボランティア等、増やしてほしいです。
- ・街の街灯も少なく子育てする親としては冬の下校時など心配。交通量の多い所が沢山あるので危険に思うことが多々あります。
- ・子どもが行くことになる小学校が、規模が小さすぎるので友人関係や学習等の不安が非常に大きい。また、近所に一緒に通える子がいないので登下校時の安全が心配でたまらない。小学校の効率的な統合を強く望みます。子どもが危険な目にあってからでは遅い。
- ・入学予定の小学校の生徒数がかなり少ないと聞きました。集団生活の中で身につくことが多くなってくるのに、少ないのでは教育面でも生活面でもとても心配になります。何年も前から合併話が出ているのに、話が進んでいないのはどうしてなのか。この地域に住んでいる以上、子育てしやすい環境作りをしてほしい。小学校の機能をしっかり見直し改善してほしい。このままではこの地域で子育てしたい若い世代がいなくなってしまうのではないのでしょうか。
- ・食物アレルギーがある子なので、他の子の食べこぼしや食べている最中の手で触ろうとすることにとっても敏感になる。保護者側に知識がないとは思いますが、こちらは命の危険になることもあるので、子どもが集まる場所の掲示物等で、注意を促してもらえると嬉しい。「食べこぼしをそのままにしないで」など。

8. 就労環境、職場等について

- ・夏休み、冬休み、春休み、GWなどの長期休暇の間が精神的、時間制約的につらいです。預かり保育の保育のプラス料金や送迎の負担（いつもはバス通園）を考えると働いても赤字になってしまう。（パートの為）なので、家で母が世話をしますがお互いにストレスがたまります。母親の社会復帰の足かせになっている気がします。長期休暇中の支援がもっと手厚くなると嬉しいです。
- ・旧忍町信用組合店舗が子育て中のママも働ける様になったのは、とても素晴らしいと思いました。そういった取り組みが更に広がれば、保育園に預けてとはいかなくても働きたいと思っている人は多いと思うので、市の活性化にも、ママの支援にもつながると思いました。
- ・保育所の預かり時間とフルタイムでの勤務時間が合わず、預けたくても預けられない状況になることもあった。働いている家庭のためにある「保育所」であれば、フルタイムでも気兼ねなく労働できて、子どもも預けられる環境がほしい。仕事と子育てが両立できる環境がほしい。
- ・勤務先の就業規則に「子の看護休暇」というものがあるが、無給扱いです。夫の勤務先も同様です。法律で定められている休暇なのに、なぜ無給なのでしょう。これでは欠勤と同じですし、有給休暇を取得した方が休みやすいです。上記の理由から昨年、夫は子の体調不良時に有給休暇を取得して10日間ほど仕事を休みましたが、ボーナス査定にとっても響いてしまい、支給額が例年よりもかなり減額となりました。これでは必要な時に休むこともままなりません。市や県、国などから全国の企業へ子の看護休暇を有給扱いにするように要請して頂きたいですし、有給休暇の取得によって給与に影響が出ることのないように指導してもらいたいです。よろしくお願いします。
- ・これからもっと働く女性に育児しやすい環境になってほしいと思います。まだまだ子育てと仕事の両立は厳しい世界だと思います。内職のような家庭でできる仕事も増えてくると子どもを見ながら働く事ができやすいと思います。
- ・今の時代、共働きでないと経済的に厳しいと思います。そのような中、働いている間の時間、安心して子どもを預けられる場所があると助かります。特に働いている親にとっては長期休暇が悩みの種です。その間だけ利用しやすい場所があるとありがたいです。
- ・私がひとり親の為フルタイムで働いているので病気になると病児保育を利用しているのですが、インフルエンザが流行する時期などキャンセル待ち状態で職場に迷惑をかけることがあります。施設数を増やしてほしいです。小学3年生までが対象なことも不安があります。4年生からは熱があっても一人で家にいられますか？学童に通わせているので、夏休みなど長期休みが続くと、毎日のお弁当作りはかなりの負担に感じます。特に夏場は傷みにくいお弁当作りは親の負担になるので、料金を支払ってでもお昼に届けてもらえるお弁当などご家庭にあった希望の出せるシステムができないものかと感じます。勝手な意見ばかり言ってしまうんですが働きながら一人で子どもを育てている親の意見を言わせてもらいました。帰宅後の時間、少しでも子どもと長く話せる時間を多くしたいです。よろしくお願いします。
- ・女性の就労や社会進出と言われているが、環境は昔とさほど変わっていないような気がします。フルタイム以外で働く子育て中の女性も多く、フルタイムを選択できない理由をもう少し考えて整備してほしいです。

9. 医療、病院、病児保育等について

- ・近隣の市町村の医療機関でも一時払いがなくなるようにしてもらいたい。また、医療費受給資格証を、保険証等と同じようなカードサイズにしてもらいたい。
- ・今の保育園では登園後に熱など体調が悪いと30分以内に迎えに行かなくてはならず私は親族も遠方に住んでいて仕事も行田市外に行くことも多いのでいざという時、相談できる人があまりいないです。これまでは大丈夫でしたが、今後、迎えが難しい場合、緊急で見えてくれる人がいたらと思いました。ファミリーサポートも利用するのに人を探すのに人を探すところからみたいなのであまり意味がないというか急用で利用したい人にはあまり利用できないと思います。
- ・今、通園している保育園で、病児を併設してほしい。先生や場所に慣れたところで保育をしてもらいたい。
- ・保健センターでの健診時、保健・栄養相談をしましたが、当り前の事、不安になる様なことを言われ健診す

る必要があるのか疑問に思いました。かかりつけの病院でもいいのでは？保健師さんにはもう少し親身になっていただきたいと感じました。

- ・4か月健診が個別になったことがあまりよくないと思う。ちょうど不安を抱えているときに病院だと相談できない。保健センターで以前のようにやったほうがいいと思う。
- ・夜間急病時なかなか近くに小児科の対応できる病院がない。
- ・3人子どもを育てていますが、いつも赤ちゃん訪問や保健師さんと話す機会があることに意味を感じられません。赤ちゃんの様子を見てくれるのは理解していますが、お母さんへのケアも大切だと思います。精神的にも身体的にもボロボロであったり不安定であることを伝えたとこで、決まったような言葉だけをかけて終了。具体的な提案やサポートに繋がるアドバイスはなし。一体誰に助けを求めたら良いのか分かりません。
- ・個人的にですが産後のメンタルがとても不安定だったのでうつやノイローゼについて専門的に話を聞いてもらえる場所がほしい。
- ・行田市内の病院は予約できない。ネットで順番を確認したりすることもできない。子連れで長い時間病院で待つことは大変なので予約システムを整えてほしい。

10. その他

- ・父親を対象とした「父親教室」や、どちらかと言うと女性向けの情報を男性にも受け入れやすい情報の発信をお願いします。どうしても子どもに関しては客観的であったり、自然科学的な根拠や再現性のある情報は少なく、“やんわりとした”話になりがちですが、データがあるなら、それも見て判断したいです。希望する「父親教室」は、“心がまえ”よりも、技術的な事を学びたいです。
- ・今回の調査内容は細かすぎて正直催促の葉書が来なければださなかつもりでいました。(やる気がなくなるくらい多い)なので、本当に調査したい内容にしばるとか、もう少し検討した方が良いかと思います。
- ・2歳未満の子ども特に1歳未満の家庭にこのアンケートは量が多すぎます。考えて送ってほしい。
- ・アンケートのボリュームがありすぎる。回答に30分以上要した。このアンケートを集計するのに人件費が相当かかると思う。もう少し絞ったアンケートを作成すべき。
- ・アンケートがこまかすぎて時間がかかり、わかりづらい。もっと簡潔にしてほしい。
- ・アンケートの謝礼は一切ないのでしょうか？
- ・おおよそ出産するまで、ここまであたたかく守られているとは存じ上げませんでした。感謝するとともに、適切にお世話になり、相談し、愛情を注いで育てたいです。これからも宜しくお願い致します。
- ・子育て中の家庭や人がいたらおおらかな目で見守っていただけるような社会が理想だと思います。『親に全ての責任があり、親の力次第で子どもが良くも悪くも育つのだ』というような情報が多すぎて、正直母として凄く痛みと共に出産した自分の子どもを責任と愛情を自分なりに感じながら日々過ごしているので、せめて社会はおおらかであってほしいです。おおらかな協力(声掛け)がまずは一番大切なのではないかなと思っています。
- ・子どもたちが大人になった時に今のサービスでできた負債などが残ることがないように親や家族が協力できることはみんなでやれば良いと思う。
- ・行田市駅の階段は、ベビーカーだと大変です。エレベーターがほしいです。
- ・小学校や中学校に通えていない子どもたちがいるのに、もっと関係機関の方が介入できないものかと思う。こんなに身近にいるのに、今までどうにもできないのかと思った。このまま義務教育が終わってしまったら、その子どもたちの将来はどうなるのか？地域との接点も内容で周りの方たちもどうしたら良いのか分からない様子。親の都合だけで、学校に行けていない子達はそのままになるのか？
- ・教育・保育環境に感心を持つ良い機会となりました。今後も充実した支援を何とぞよろしくお願い致します。

2. 小学校調査

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

■ 分類と分類毎の記述数

分 類	記述数（件）
1. 学童・学校・教育等についてのサポート	85
2. 一時預かり等についてのサポート	55
3. 市の施策等のサポート	42
4. 地域社会からのサポート	28
5. 安心・安全に関するサポート	21
6. 職場・仕事についてのサポート	21
7. 病院・医療等についてのサポート	13
8. 公園・遊び場等についてのサポート	12
9. 経済的なサポート	12
10. その他のサポート	19
合計※	308
記述件数	201

※複数の分類にかかる記述があるため、記述数の合計は記述件数と一致しない。

■ 主な意見

1. 学童・学校・教育等についてのサポート

- ・夏休みの学童保育、一時預かりなどのサポートが充実するとよいと思います。
- ・夏、冬、春休み期間中の学童保育（子どもが通っている小学校の学童保育室で）。
- ・学童などが必要な子なのに親が利用していないケースが気になります。シングルの方などは強制的にでも学童で保護してほしい。放課後低学年の子が一人でうろうろ、遅くまで、心配です。
- ・学童に6年生まで入れれば良いと思う（短時間の仕事の場合でも家に帰るのが子どもの方が早い場合の家庭すべての人が入れれば良いと思う）。
- ・学童はやはり各学校に作ってほしい。
- ・学童以外でも放課後、安心して子どもたちが遊んだり楽しく過ごせる場所があると助かります（学校内などで毎日ではなくとも）。
- ・学童保育など大人の目の届く場所で学生に関係なく安心して過ごせる場所があるといいです。
- ・学童保育に登録すれば利用したい日時に1時間単位で預かってもらえるサポートがあると助かる。
- ・学童に入れる子どもの人数が限られており、毎年は入れるのか心配です。3、4年生くらいから入れない子も多いので学童保育室をもう少し増やして頂きたいです。
- ・学童保育の運営時間を平日19：30頃まで、土曜も18時までやっていただけると助かります。
- ・学童保育室の定員や入所条件を考えてほしい。今のままでは4月から学童に入れない可能性が高く仕事を辞めなくてはならない。
- ・保育時間の延長。学童保育の年末年始が保育園に比べて2日短いことに納得いかない。近隣の市では希望者のみ学童預かりOKになっているが行田市はなぜ実施できないのか。役所に合わせてとの理由を聞いたが、世間一般に合わせるのが妥当ではないか。
- ・学童利用時、長期休暇中は有料でもよいので給食センター等のお弁当が使えると良い。出勤時間の都合によりあと15分早くから預けられるとありがたい。

- ・臨床心理士や教育委員会に発達や障害のある子どもの相談やいじめに対するサポートをしてもらいたい。自分の子に継続的に関わっていただける臨床心理士ならばいいと思います。
- ・放課後こども教室のような親でも先生でもない大人からこどもたちの知らない経験しにくい体験をできる場があればよいと思う。いろいろなところに子どものコミュニケーションをつくってあげたいと感じる。

2. 一時預かり等についてのサポート

- ・どうしても外せない用事があった場合は子どもを見てもらえると助かります。
- ・みてもらえる親族がない（逆に介護をしている方なので）病院の送り迎えなどでちょっと預けたい時に友人以外で（友人の都合もあるので）利用できる場所があるとありがたい。（当日利用可能な所）
- ・急に病院に行き、付き添わなければいけない事があった時に、お子様は誰かに引き取りにきてもらってくださいと言われたのが、そんなにすぐに頼める人もいなく、こっそり家に連れて帰ったことがあるので、緊急時に迎えに来てくれて預かってくれるサポートがほしい。
- ・病児を預かってくれる場所、人。特に感染症で1週間など仕事を休まなければならない時など。
- ・預けるほどではないけどちょっと手がほしいという時に安心して頼めるようなものがあるとよい。
- ・短い時間でも子どもを預けられる施設がもっと充実してほしい。
- ・預け先がないときにスポット的に預かってもらえる場所やサービスがあると安心。
- ・兄のスポーツ行事などで下の子がいると大変なとき（土日祝）見てもらえると助かります。

3. 市の施策等のサポート

- ・SNSなどを利用して出向かなくても済む相談の窓口があると良いと思う。利用する際は個別のIDを作って他の人に情報を行かないようにするなどの配慮があるとよい。気軽に相談できるやり方が必要だと思います。
- ・こういうサポートがある、できるという周囲の案内があればよい。今もしていると思うが積極的な案内がほしい。
- ・行政のサポートに何があるのか知る機会がないので、保健センター等でお知らせをしていただけるとありがたいです
- ・マニュアルにあてはめずまずは親身に話を聞いてほしい。こちらのお話を全く聞かず勝手に結論だけを話されて「相談」が終わってしまうので聞く気がないなら始めから聞かないでほしい。いつも期待を裏切られるだけ。
- ・何か悩みなどないか？と3ヶ月に1回くらいアンケートなどが配られると書きやすい。もしなにか悩みがある人の相談窓口があるといいと思います。
- ・子どもの特性や障害についてより多くの方に知って頂き、色々な情報がほしいです。子どもの成長に合わせたの情報提供や生活面、学習面、それぞれのサポートがあれば良いと考えます。
- ・昔の子育ての持論ではなく。正しい知識などこちらが伝えてもわかってくれないので市報などでしっかり伝えてほしい。

4. 地域社会からのサポート

- ・近所の方のお付き合いが少なくなってきました。時代の変化もあると思いますが、地域で子育てができるような環境があるとよいです。
- ・気軽に相談できる人がいると良い。今は地域、自治体とのつながりが希薄。ふだんから話していれば相談できるが。
- ・自分の住んでいる地域の子育ての先輩の方から子育てについての体験談などを聞かせてほしいです。
- ・帰宅してから近所でできる習い事や交流があると良い。

5. 安心・安全に関するサポート

- ・下校時に見守って頂ける方がいると安心します。通学路は車の交通も多くスピードに注意する車が少ない様です。見通しも悪いのでとても心配です。
- ・せめて通学路において道路整備、街灯の設置等の安心安全面に配慮して頂きたい。
- ・小学校の下校時、不審者や交通事故、又、夏の猛暑などでの熱中症が常に心配です。放課後の子どもの預かれる場所やスクールバス(通学に40~50分かかる)があると安心です。幼稚園のようなサポートがほしい。
- ・通学時等みまもりボランティアの方々が安全に登校、下校ができるようつきそってくれているのでサポートと言う面では助かっています。
- ・スクールバス。通学の心配がなくなる。

6. 職場・仕事についてのサポート

- ・会社にも協力して頂けたらと思います。例えば学校行事などの時、優先で休みを取らせてもらえるとか子どもの病欠の際にも休めるなどといった対応を確立してほしいです。

7. 病院・医療等についてのサポート

- ・かかりつけの病院は、以前は土日祝日も診てくださっていましたが、今はお休みの日があります。先生や看護婦さん達の負担が大きいだろうと思いつつもいつでも診てもらえる病院がある事に安心感が大きくありがたかったです。そういう病院がまたできる事、病院に対するサポートも行政側からあるとそういう病院が増えるのではないかと思います。子どもは夕方~夜にかけて突然、体調を崩すことが多いです。土日祝日は午前中だけでも診療していただける病院があると助かるし安心感があります。(休日診療の大きな病院ではなく)
- ・学校の健康診断の時、問題があった場合病院まで教えてもらえるとうれしいと思います。虫歯と書かれているだけで、どこの歯がどの程度なのかわからない。

8. 公園・遊び場等についてのサポート

- ・学区内に気軽に利用できる大人のいる遊び場があると良い。
- ・未就学児の遊び場同様、小学生とその保護者も安心して遊べる(遊ばせる)ことのできる施設を作ってほしい。そうすれば子どもも保護者も気軽に相談できる場が増えると思う。
- ・小学生と幼稚園生が一緒に遊べる施設がない。すごく不便なことだと思います。「教育文化センターみらい」のところにもっと子どもが遊べる場所を作るべき。そこに公園もほしい。行田の子育て支援他と比べると遅れていると思います。
- ・子ども会などで遊びながら交流があると良い。

9. 経済的なサポート

- ・子ども食堂の拡大。
- ・短時間でも週1回でもいいので、無料で通える塾などがあると助かります。
- ・お金があまりかからない遊び場やイベントをもっと増やしてほしいと思います。4人目が生まれるので育児に必要な消耗品などももらえると助かります。

10. その他のサポート

- ・もっと子どもにやさしくしてほしい。バス電車にのった時。
- ・授業以外で芸術などの幅広い知識を教えてくれる場所。

- 先輩や専門家等の知識や知恵は、その発信は耳に届くならば大きなサポートになるように思う。インターネットよりも、よほど頼りになり役に立つのではないか。
- こども図書館。
- 今現在周りのサポートが整っている為、不便を感じない。
- 自分（母親）が病気やケガをした時、家事や小学校の送迎など手助けしてくれるサポートがあると嬉しい。

問 23 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。なお、ご質問につきましては、個別に回答することはございませんのでご了承ください。

■分類と分類毎の記述数

分 類	記述数 (件)
1. 保育・教育施設、学童、一時預かり等について	112
2. 学校・教育について	87
3. 子育ての施設や環境等について	72
4. 行政の施策、対応等について	53
5. 地域における子育てについて	51
6. 子どもの安全・安心について	46
7. 経済的な支援等について	37
8. 就労環境、職場等について	33
9. 医療、病院、病児保育等について	16
10. その他	17
合計※	524
記述件数	253

※複数の分類にかかる記述があるため、記述数の合計は記述件数と一致しない。

■主な意見

1. 保育・教育施設、学童、一時預かり等について

- ・「放課後子ども教室」は共働きの家庭の子どもは利用できない。(送迎ができないと利用できない為) 放課後小学校の校庭を開放してもらえない(安全面において責任が取れないとの理由で拒否される) 危ないから危険だからという理由で遊んでいる所の遊具の撤去(地域の意見は聞いてからの撤去なのかは不明)。放課後等子ども達が自由に安心して楽しんで遊ぶ場所がない。
- ・両親共働きの家庭が増えていると思うので学童保育室の入所希望が多く、預けたくても預けられないでいる家庭があると聞いたことがあります。学童保育室を増やしていただくか人数を増やしていただけたらと思います。
- ・サービス業なので、完全に土曜、日曜、祝日が仕事になります。土日のどちらかでも学童をやっていただきたいです。また子どももなれている場所、先生友達のところがよいとのことなので、同じ環境でやっていただけると、すごくありがたいです。長期休みも兄弟、姉妹どちらかが学童に入れてどちらかが入れない。違う学童というパターンもあるので長期休みは兄弟同じ場所に行けることを望みます。
- ・夏休みなど長期休みの場合、フルタイムだと1日留守番させるのにはハードルがある。長期休暇のみの預り、学校開放があると良い。先生などがいないのでしょがないがみんな望んでと思う。
- ・どうしても学童保育は12/28～1/4まで休みなんですか？先生たちも休みは必要ですが一般的には12/29まで仕事で1/4から仕事ははじめが多いのに学童が休みで困っています。せめて年内の2日だけでも増やしてほしいです。
- ・12/28～1/4 休みとなっている昔からの風習に区切りをつけてほしい。12/28 仕事納めの日、学童は開けるべきだと思う。
- ・祖父母が近くにいないので親が仕事や急用で家を空けなくてはいけない時子どもは一人で家で留守番になります。子どもは外で遊びたいと思っても留守番をしなくては行けなく、我慢したりと子どもに負担がかかってしまうと思うので、1時間2時間でもすぐ預かっていただけたらいいなと

思います。今の子どもは外に遊びに行くのに親がついて行ったり、ボール遊びが禁止のところが多いと思います。もっと子どもが自由にのびのびと行ける場所を作ってほしい。

- ふるさと創生クラブの皆様にはとても感謝しています。学童保育とは別に学校での放課後開放があると良いです（都内では実施されている所もあります）学童に入室していない生徒も学校で宿題をしたり遊んだりできるようです。いじめ問題が心配です。今時の先生たちはあまり深く生徒と関わっていないように見受けられます。熱心な教師とそうでない方の差が大きく、保護者としては心配です。物騒な世の中なので、学童保育を6年生まで受け入れていただきたいです。
- 学童保育を高学年になっても必ず入れるようにしてほしい。現在は低学年が優先で高学年になると落ちてしまう人が多くいる。仕事で4年生以降は会社の時短制度もなくなり、毎日19時過ぎまで一人で留守番させるのがとても不安。近くに頼れる親族等もないので、安心して子どもを預けられる環境を整えてほしい。共働きが当たり前になりつつある今、そういう環境を整えて頂けないと安心して子どもを産み育てられないので、そういったところに力をいれてほしいです。
- 学童保育室、4年生以上でも預かって頂けるよう対策してほしい。特に長期休業中学区内の学童で預かれるようにしてほしいです。
- 学童保育を利用している小学2年生の母です。規則上は小学6年生まで入所できるはずですが現状難しいと聞いています。小3の4月からおそらく学童に入れないため悩んでいます。学童増設を希望です。
- 学校行事や自分の具合が悪い時は主人に仕事を休んでもらったり早退してもらって対応していますが無理な時もあります。なので子ども達が安心する自宅やもしくはよく知ったお宅で子どもをみていただけるサポートがあればとても助かります。
- 学校による学童保育室の利用可能年齢の差が大きい。高学年の長期休暇中に学童保育室が利用できない場合、母親が働けず収入が減る。弟、妹がいるので上の子だけ放課後の行き場のない状況になるのが心配。
- 学校の空き教室を活用したボランティアによる放課後の子どもの居場所の創設（学童とは別のもの）教員の負担を減らすため、市職再任用先を教育現場に増やす。放課後子ども教室の充実。（月1回程度では意味がないのでは）
- 一人親です。正社員で働くことになり日曜や祝日も出勤するように指示されました。土曜は学童保育を利用するので勤務できますという条件でしたが日曜祝日の勤務ができないと伝えるととても居心地の悪い感じになりました。サービス業や介護職など日曜祝日に必要とされる仕事をする親も多いと思います。学童保育の充実を希望します。
- 学童保育での夏休み等の活動をもっと充実させていただきたいです。特に夏休みは暑さで外遊びができずDVD鑑賞が多いようなので体育館を利用できたらと思いました。
- 学童保育の利用料金が高い。今年度から値上げされたが子育て支援と逆のことをしている。
- 高学年用の学童保育室を全学校に設置してほしい。（高学年になると学区外の学童になってしまう）
- 学童保育での取り組みに「食育」がありとても良い。帰宅後、子どもから教えてもらうことが沢山あるので先生方には本当に感謝しています。
- 学童の場所によって質が違っていると聞きました、金額はあまり変わらないのに先生によって差が出てしまうと預けるのを戸惑ってしまいます。宿題をやらせたり、外遊びで待っていてくれるようですが、たとえば折り紙やあやとりなど伝統の物や集団でできるゲーム、そろばんやドリル、そのようなことができれば金額が上がっても習い事のようなかんじでいいと思います。もっとも人手が足りないので学童の人数を減らしたいのが市の希望でしょうか。
- 通っていた保育園は先生によって落差があり色々な事に積極的な先生が担任だと子どももやる気やあいさつ、返事等もできたけど「元気があればそれでいい」という先生に代わったら上記の事が何もできなくなりました。一定のカリキュラムの様なものは必要じゃないのかな？
- 土曜日の学童保育は普段、学童を利用している人しか入れないが、一日保育として保育料を払えば土曜日の学童を利用できるようにしてほしい。兄弟姉妹の用事（進路関係、病気等）進路関係は公共交通機関を利用していかなければならない為、低学年を連れて歩くのは危険。
- 1、2年生までは気軽に学童を利用できたのに3年生になると急に学童に入れる基準が厳しくなり入室できないかもと言われました。3年生でも6時間は2日しかなく、家に一人で留守番させるのは心配なのでせめて3年生までは学童に入室できる基準を低くしてほしいです。

2. 学校・教育について

- PTAの参加に困っています。父子家庭の為、強制的になるのはいかがなものかと思えます。班長へ相談してもまともに取り合ってもらえませんでした。ひとり親の所得制限にギリギリ引っかかる為、経済的に厳しい状況です。もう少し考えて頂けるとありがたいです。
- PTAは入退会自由なはずなのに、どうして強制のままなんですか？保護者への説明をしると県の方でも通達されているはずですが一切説明の無いはず加入させられています。
- 学校などのPTA役員の活動が多く、家を空けなくてはならない事が多く悩みます。そんなに必要なのでしょうか？
- 小学校のPTA活動がとても負担です。PTA会費も給食費と一緒に自動的に納入しています。役員選出も強制的（くじ引き等）で仕事を休んだり子どもを預けて活動に参加しなければならず、精神的にも時間的にも負担が大きいです。子どもが3人いるので毎年何かしらの役員を引き受けていて（地区の子ども会の役員等）育児、家事、仕事に加えて、とにかく負担になっています。子育て支援も大切な事業ですが負担になるようなPTAの改善をして頂きたいです。
- 教育の面では習い事で各家庭での費用も安くはないので、市がボランティアなどで協力して頂き学力向上の場を作って頂けたらすごく助かります。
- 子どもが私立小学校に通学しているために行田市に住んでいても援助はなにもない。例えば吃音があり、言葉の教室があると聞いたことがあるが、行田市の公立小に通学していないと通えないと指摘されたことがある。結局子育て環境は、公立に通っていないければ何のサポートもないため、行田市も私立小に通わせているからとの考えもあり、こちらからも特に望まない、望めないのが本音である。
- 生徒数の減少に対する小中学校の統廃合を早急におこなってほしい。
- 学習は学校に丸投げ、弱いものを虐めても物を盗んでも子どもを叱らない。そのようなご家庭が近所にあります。現代は家庭によって教育方針が様々だと感じます。公立の学校という、どうしても勉強の進度の遅い子に合わせて授業を進めて行かなければならない。勉強の進度の遅い子は、ご家庭で教育を重要なものだと考えていないケースがほとんどだと感じます。子どもが伸びる時期は様々です。早めに自分で頑張る事の大切さに気付いたり、親や近い人に気づかされる子がいます。塾や私学に任せずに公立の小学校でも学習や運動において子どものもっと頑張りたいという気持ちを応援できるようなシステムを持つ特別な学級や学校を作ったほうが教育行政は意外とスムーズに運ぶのではないのでしょうか。人としての尊さは学校の成績のよしあしでもなく運動能力の高さでもないという所は徹底して頂きたいと思えます。
- 行田市は子ども、子育てよりも高齢者向けの事業が多いと感じます。小学生の社会科見学も他市と比べると子どもの興味をひくものなのか学びにつながっているのか、再考が必要だと思います。
- 学校の人数（クラス）が少なくこのまま中学でも同じメンバーかと思うと子どもの環境的にどうなのか不安。勉強、部活でも刺激が少ない。
- 最近、学校の宿題が多すぎます。政府の方針でゆとり教育から詰めこみ教育に変わった等の話も聞きます。メディア等で子どもが政府の被害者になっている等の話も聞きます。政府は子どもの学力ばかり気にしていて子どもが子どもらしく育っていない気がします。
- 学校の運動会等のイベントや市の教育委員会主催のイベントがほぼ全て土曜日の事に困っている。学校の先生は月曜の振替休日があるのだから日曜日にイベントを行う事も検討してほしい。土曜日に仕事をしている親からしたら役員の仕事も土曜、学校のイベント、校外イベントも土曜では有休も足りないし実際減給になりながら参加したがそこまでして役員等もやらなくてはいけないのかと疑問に思う。
- 学校で使用している教材が手に入りやすく教材を買い足すのが大変なので学校教材の取扱店を増やしてほしいです。
- 地域によって教育環境に差が無いようにしてほしいと思う。小学校によって宿題等にかかなり差があるように感じます、できれば学校単位ではなく市町村単位、教育環境については考えていってほしいです。
- 学校給食について。これだけ食文化、技術、事業形態が発達しているのに学校給食だけは30年前と変わっていない。献立は流行や今っぽいものを取り入れているが味と見た目を良くする工夫を望みます。
- 発達障害のある子の教育施設場、スクールなど（パソコン教室など）将来の就労を見据えたスクールなど低年齢から通える場を作ってほしい。

- ・休みが土曜日もあり勉強日数が減り流れ学習になっている気がして分からない子どもはそのまま分からないままどんどん進んでしまっていると思う。ランドセルも重くて大変そうです。
- ・児童が少ない少人数の学校に子どもが通っています。良い点は、すぐ先生に見てもらえること。悪い点は、仲間はずれにされた場合、逃げ場がないこと。前々から合併を強く望んでいます。
- ・学校の行事は充実しているが授業が忙しく子どもが理解をしたが不安。特に高学年は時間をかけて繰り返し授業をしてほしいと願っています。

3. 子育ての施設や環境等について

- ・下校時に子ども達が集まって遊べるような公園が近くにない。公園があると子ども達の遊び方も変わるのでは？と思う。
- ・遊具のある公園が少ない様に思います。住宅地が増えてきている地区は小さくても外で子どもが遊べる場所があったら良いと思います。(歩いて行ける公園が近くにないため)
- ・もっと子ども達が屋外に気軽気楽に出られる、もっと自由に遊べる地域づくり(環境)ができると子ども達もすくすくと育っていくような気がします。大人が物を与え自分勝手に働くのではなく場所を与えて見守る時間を共有し孤独を感じさせない社会につながる・・・コミュニティというよりモラルがかわってくるとうれしいです。
- ・家の中でなく外遊びをたくさんさせたいが、近所に公園はなく、子どもたちが集まっている場所はないです。外遊びをさせるには親が時間を作って同行しないと、安心して一人で外出させられないです。
- ・行田市中心部の公園に満足がいかない。例えば水城公園のきつぷらザあおいは、小さい子どもしか遊べないし兄弟がいても利用できない。他の公園も遊具が少ないとか、まったく遊具がない地区の公園もある。市に問い合わせをしても地区の方と相談をしてくださいと言われてしまった。もっと公園を充実させて。
- ・行田市は施設も小さく子ども達が自由に遊べる児童館、支援センターが少ない。ファミリー・サポート・センターなども料金がかかり、誰でも利用できる訳ではない。小学校のうちは放課後勉強を見てくれる日を学校ごとに設けたり朝食を出してくれる地域もあるので色々と考えてほしいと思う。
- ・子どもが楽しく遊べるような公園や図書館の新刊などを充実させてほしいです。
- ・子どもだけで安心して遊べる公園が近くにないで子どもたちが家でテレビゲームばかりのなりやすいと思います。
- ・近所の公園でボール禁止の所がある。ボールで遊ぶと外に出て危ない所もある。公園であるからには子ども達が安心して楽しめる工夫が必要と思う。フェンスを作るとかボールをあててもよい場所を作るとか前向きにご検討下さい。子どもは砂山？土がもってあるだけでも遊びます。
- ・子どもを遊ばせるのに年齢が離れた子がいるとなかなか遊ばせてあげられる場所がない。有料の場所へ連れていかなければいけない。遊びにつれていけて相談もできて駐車もできる場所があるとありがたいです。
- ・障害児のいる家庭にとって地域の施設や協力は使用できない(無理がある)のが正直な気持ちです。民生委員の訪問等は一度もありません。災害時がとても不安です。もう少し柔軟な対処法があると本当に助かります。
- ・小学生が遊べる屋内施設が少なく児童館も未就学児が入れる所ばかりなので兄弟も一緒に遊べる施設がほしいです。
- ・行田市は子育てがしやすいとは言えません。もうすこし年代の子が遊べるような児童センターがほしい。JRの方に若い世代が多いのに市駅の方ばかりしかないのも残念です。ひとりで家にいる子がいなくなるように、通いやすい児童センターをつくってください。
- ・JR行田駅まわりでの路上喫煙の防止についてもう少しまじめに取り組んでいただきたいです。今後子どもが毎朝駅を使うようになった際に不安です。どうぞよろしく願いいたします。
- ・真夏、小学生くらいの子が走り回って遊べる室内の施設がなくて困っている。暑くて外では遊べないし、行くとなるとショッピングセンターになってしまう。体を動かして遊ぶことはできない。快適な温度で走り回って遊べる施設を作してほしいです。コミュニティーセンターは何もなくて行く気もおこらない。

4. 行政の施策、対応等について

- ・しつけや子どもとの接し方など悩んだ時どこに相談したらいいのか分からない。
- ・上の子が保育園に入っていた際、下の子も同じところに入所させたかったが仕事から離れていることを理由に退所することを、市役所の方から言われたことは今でも忘れません。どこの家庭も見てくれるじいちゃん、ばあちゃんがいるということもない。こちらの事情を理解されず杓子定規な対応されたのは非常に悲しかった。とても気遣いのできる職員さんもいらっしゃるので役所内でも研修などをさせていただくとありがたい。
- ・他学区内で気になる子がいます。他人がどこまで踏み込んで良いのか考えてしまいます。小さなことでも通報、報告したほうがよいのか？よけいな世話と思われてしまうのか？でもそこから大きな事故や事件に発展してしまったらと考えるとやはり言った方がいいのか。学校や地域、子ども会などで窓口があれば良いと思いました。
- ・子どものイジメ、差別などの相談を親が気軽にできる機関を作ってほしい。(教育委員会内部など直接学校に接触できる機関)
- ・子どもが小学校入学時に学童保育を希望し申し込みましたが、自宅自営ということで門前払いでした。子どもが帰宅した後も19時まで子どもの様子を見ることも話を聞くこともできず、部屋に閉じ込めてテレビを見せて、仕事が終わるまで待たせる日々です。子育て支援課に支援してもらえず、本当に本当に困りました。今は成長し下校時の不安も減りましたが1、2年生のうちはファミリーサポートセンターに依頼して、学校から家の下校をサポートしてもらってました。今でも市役所に足を踏み入れるのがいやです。
- ・子ども同士がのびのび遊べる場所として(近隣の子どもだけで行ける公園がない環境なので)放課後小学校で遊べるといいと思います。集団登下校で難しいようですが。子どもは発達障害で小学校へ行く事ができません。今は放課後等デイサービスと県の療育で専門の先生に見て頂いていますが、このようなサービスを知るまであちこちで情報を集め時間がかかりました。学校へ行けない又は発達障害で困難を抱えている子どものための情報(サービス)をまとめてすぐに照会できるようにして頂ければと切望します。子どもは幼稚園も嫌がり大変でしたが幼稚園ではとにかく登園させれば必ず慣れるというアドバイスのみでした。障害により集団が難しい(そのような療育が必要な)子どもがいることを周知して頂き、その恐れのある子どもは早めに専門機関へつないでいただければ早期発見、早期に治療を受けることができ、子どもも親もとても行きやすくなると思います。
- ・子どもが親以外の大人と接することはとても大切だと思うので、そのような機会が増える催しものがあると良いと思います。(将棋や昔の遊びを習えたり、人として良い事、悪い事なども教えてもらえると子どもの世界が広がると思います)

5. 地域における子育てについて

- ・PTA関係や地区の行事等、昔よりも親にかかる負担が多いように感じます。子どもの数が減ったなどの理由で参加人数の確保が難しい行事などは現状に即した形態に見直して頂きたいです。実際に地区により温度差の激しい行事もあると聞きます。参加当日までに消耗してしまい楽しめないのでは本末転倒だと思います。
- ・環境は良いが子どもが少ないので友達と遊ぶ機会が少ないのが悩みです。学校以外で子ども同士が遊ぶ場所がほしいです。
- ・近所に徘徊している年配の女性がいるのですが、子どもが外で遊んでいるときなどちょっと不安です。(何かあったらと思うと)
- ・子どもが減少している地域だからなのか放課後や日頃から遊べる公園がない。何をすることも、どこに行くにも車になってしまい、買い物をするという経験すらない現場に今後この地域で生きていくのに不安がある。

6. 子どもの安全・安心について

- ・子どもが被害者になってしまう登下校中のニュースや事件があるので親不在の帰宅が不安です。高学年まで預かって頂ける学童があるとありがたいです。
- ・パトカーでのパトロール等。
- ・どの道も歩道が狭く放課後、子どもだけで、外出させるのがとても心配です。
- ・以前の事ですが、市内での不審者情報など小学校から配信される事はあっても子どもがいらっしやらない家庭については、そのような情報が知らされる事がなく市内全体に情報が知れ渡る工夫があったらもっと子ども達を守ることができるのではないのかと思います。
- ・下校時の見守り体制がもっと充実していると有難いです。子ども数が少なく、少人数で帰る際、事故、事件の際に目撃者が乏しい環境であることが心配。
- ・学校まで通学が遠い、子どもに対して安全面を検討していただきたい。現在は地域の方や保護者が付添を行っているが行政としての取り組みも必要です。メールなどで情報を配信はあるが、それに対しての対策が甘いと思う。市街地から離れた地域は店もなく子どもが助けを求める場所が少ない。学童が狭いので増やしてほしい。
- ・現在校庭は学童に通っている児童優先で他の子は校庭を自由に使わせてもらえない。だから公園で遊んでいるけれど、不審者などが出たら心配です。公園に防犯カメラを設置してもらいたい。小学校の校庭で遊べるようにしてほしい。
- ・自転車を免許制にしてほしい。(高校生などとても危険な運転をしている)
- ・虐待に関してもっと積極的に介入できるようにした方が良くと思う。保護者支援が必要な保護者が沢山いると思う。身体的虐待よりも精神的虐待、ネグレクトが多い。(私は保育園に勤務している保育士です)
- ・10年くらい前に住んでいたアパートの近所に(行田市)虐待なのか気になる女の子が(3歳~4歳位)いました。小雨でしたが雨が降っているのに来客中だからと母親に外に出されていました。私と隣人だった方と女の子に話しかけました。女の子の服は普通とは言えない伸びた首元にカビが生えている服を着ていました。雨が降っているから帰ろうかと2人で話しましたがお客さんが来たから外にいるように言われた。帰ったら怒られると家に帰りませんでした。3人していると自宅アパートからお母さんが女の子に帰るように大声で声をかけました。私と隣人の方は2人で余計なことをしたんじゃないか?私たちが話しかけたせいで女の子はお母さんから怒られたりするんじゃないかと声をかけた事を後悔しました。声をかけた事は間違っていないはずなのに女の子が辛い思いをするんじゃないか?と何が正しいのか考えました。今でも女の子がどうなったのか気になっています。安心して幸せにしているのか心配です。どこにどのように通報すれば良いのか分からなかったことを、今でも後悔しています。子どもがいる今なら保健センターに相談してみようかと考える事ができますが当時の私にはどこにどのように相談したらいいのか分からなかったし私が相談することで、その女の子に害が及ぶんじゃないかと不安でした。気軽に…という少し違いますが相談しやすい場所、人など、そういう場が増えるといいなあと思います。
- ・旗当番への不安(仕事、子ども(下の子)を残して行うリスク)→見守り隊にお願いしたい。登下校への不安(通学班で行くリスクもある)(不審者が多い)→今の時代GPS付きのものを持たせるべき。市が負担してほしい。他の市では行っている。
- ・安心して遊べる環境ではなくなってきました。公園なども安全とは言えず、ボール遊びをさせるのも不安、下校の不安もあり見守る対策が全体にできないのなら子どもにスマホを持たせるなどの時代に入っているのではないかと感じています。何かあってから動くのだけは遅いからです。
- ・私の住んでいる地域は近くに公園もないですし街灯も少なく夕方暗くなってしまった時に子ども達が帰るときなどとても心配です。
- ・通学路の見直しをしてほしいです。車の通りが多い道や道路沿いのフェンスで見通しが悪くなっている場所など。

7. 経済的な支援等について

- ・インフルエンザの予防接種の無償化、学校で着るジャージの無償化、中学高校の規定の制服、かばんの無償化、うちは子どもが一人なので大丈夫ですが多い家ではとても負担になると思うので2人目から無料でもいいのかなと思います。
- ・多子家庭への支援額の増額。子どもが多くなれば出費が増えるので支援額等、見直してほしい。
- ・幼稚園で年度末にお金が返ってくる制度がおかしいと思います。年の近い兄弟だとしっかり戻ってくるけど離れていると兄弟と見なされず小学3年か4年までの子を一子とするという条件があります。うちは3人年が離れているため何もいいことはありません。幼稚園にだぶって入園していれば月々の免除もあるのに、なおかつ年度末しっかり戻ってきて不公平です。育ててる人数は同じだしかかっている金銭的な負担は同じだから平等にしてほしいと切に思っています。
- ・医療費の補助の拡大については大変ありがたいです。
- ・子ども医療費助成…市内と熊谷市だけでは範囲が狭すぎる。他の市でも無料になるよう提携してほしい。いちいち申請は大変。(せめて近隣の市くらいは)

8. 就労環境、職場等について

- ・しっかりフルタイムで働きたいと思っても身内のサポートがないと現実的に難しい状況です。難しいとは思いますが、もっと頼れる公共サポートの場があるといいなと思います。子どもが小さいうちは幼稚園の延長に預けられても小学生になった途端預けるハードルが上がるのはどうなのかと思っています。
- ・求人募集をみてもフルタイムの仕事ばかりや休日出勤など学校が休みでも働かなければならない環境になっている。企業側もっと柔軟に対応してほしい。
- ・共働きをしないと家計を支える事ができない世帯が増えてる中、放課後の児童をサポートしてもらえらる事業が少ない。その為近隣の低学年の児童でも遅い時間まで留守番をしていると聞きます。共働きの両親が安心して子育てができる環境や事業が身近にあったら利用したいと思います。
- ・働く母親が多くなっているので臨機応変に施設やサポートの使用がすぐできるようにしてほしい。土日しか休みがない場合平日の手続等できないこともあるので柔軟な対応をお願いしたい。

9. 医療、病院、病児保育等について

- ・皮膚科、耳鼻科を増やしてほしい。
- ・頼れる小児科が少なく、皮膚科や耳鼻科も、すべて熊谷市の病院を利用せざるを得ない状況です。
- ・鴻巣市の医療機関でも窓口負担がないようにして頂けると助かります。

10. その他

- ・一人親の方が近所の民生委員の方の家族から「一人親なの？」という発言をうけたそうです。個人の情報が守られていないと怒っていました。子どもは少子化なので手厚くと言われる中、近所の方は、「ボールの音がうるさい。車が入り出すので外で遊ぶな。」といい、お家の吸っているタバコの煙が、換気扇に隣接するリビングや子ども部屋に充満して本当に困っています。あと数年だからと思いますがとても心が痛む毎日です。子どもを大切に思う方々は身内、もしくはほんの一部だけなのか？と思います。
- ・学校や地域などの役員についてはとても負担が大きいです。今の時代仕事をもっている人が多い中でそれが加わるのは死活問題です。ほんとと役員になってしまうときついです。仕事そんなに休めません。クビになってしまったら生活できません。ぜひ見直していただきたいです。
- ・バスが不便で一人で習い事に行かせることもできない。
- ・子どもを育てている身で色々思うところがありました。放課後の過ごし方について、うちでは家に帰ってから各々友達の家遊びに行ったり来たり、公園へ行ったり学校で約束してきて楽しく過ごしていますが「親が遊ばせる」的な答え方がしっくりきませんでした。習い事も含め子どもがどう過ごしたいのかも大

切です。「学童」も宿題をする習慣が身についたり、違う学年の友達とも毎日遊べたり良いなと思います。うちは特に利用する理由がないので利用していませんが、子どもが「学童の子とも遊びたいのに遊べない」と言っているのをきくと、大人の都合で子どもに線を引いてしまっているなあと感じたりもします。親が仕事をするしない、学童を利用するしないに、良い悪いは全くないので、どんな環境でも子どもが安心して生活できている事が一番大事だと思いました。

- 少子化対策を含め税金を納めてもらうための教育をしていかなければ国、市の発展はないと思います。又、子育て支援の中で不正受給を厳しくチェックしていく機関がなければワーキングプアと呼ばれる階層から崩れていくと思いますのでよろしくお願いします。
- 今の小学校の対応や教育環境についてはとても満足です。校長先生の人柄が大きく影響しているように感じます。個人としてはこれから子ども達が安心して育ち、次の世代へとつなげていけるような環境づくり安全や食べ物を引き継いでいけるような世の中にしていかなければならないと思います。行政への希望としては食育、環境問題、平和教育に力をいれていただきたいです。